

..... 活動報告

〈環境・技術委員会〉

『環境・技術シミュレーション手法とその活用』 ～環境シミュレーション建築デザイン実践ガイドブック～

1. はじめに

環境・技術委員会では、2024年度の技術向上セミナーとして、『環境・技術シミュレーション手法とその活用』～環境シミュレーション建築デザイン実践ガイドブック～を実施しました。

2. セミナー実施概要

開催日時：2025年3月23日(木)16:00～17:00

開催場所：東京都設備設計事務所協会会議室

※ Zoomによるオンライン配信

プログラム

◇16:00～16:05 協会挨拶

◇16:05～17:00 技術向上セミナー

『環境・技術シミュレーション手法とその活用』
～環境シミュレーション建築デザイン実践ガイドブック～

講師：川島 範久氏

(建築家 一級建築士 博士(工学))

川島範久建築設計事務所 代表 明治大学

理工学部建築学科 准教授)

参加者数：42名

(正会員26名 賛助会員10名 官公庁2名、委員4名)

セミナー内容

『環境シミュレーション建築デザイン実践ガイドブック』を基に、環境シミュレーションの実践例の解説。

- ・環境シミュレーションの必要性、有効性
- ・大規模建築物における環境シミュレーション活用事例
- ・居住空間における快適環境の検証及びパッシブ手法の効果
- ・環境シミュレーションの歴史など

3. 参加者の声(アンケート結果より抜粋)

- ・本日のセミナーの中で、特に興味深かった

内容について

「シミュレーションにより、自然エネルギーを活用にした省エネルギー化や、快適性の最適化が図れることが良く分かった」

「シミュレーション技術を理解しもっと活用するべきだと感じた」

「シミュレーションを行う事で、自然から得られるエネルギーを活用した設備設計を行うこと」

「最適な住環境を設計するための評価項目が多岐に渡っている点」

4. まとめ

環境・技術委員会では委員会活動の一つとして、環境や新技術に関するセミナーや見学会などを実施しています。

2024年度は、建築や建築設備に関するシミュレーション技術に触れる機会として、「環境・技術シミュレーション手法とその活用」と題し、2025年度までの2箇年に渡り、全5回のセミナーを実施する事といたしました。

設備設計の実務の中では、主に室内空間の気流や温湿度、また省エネルギー性などに関するシミュレーションが行われていますが、本セミナーでは、設備に留まらず、現在建築環境技術に関するシミュレーションには、どのようなものがあるのか、どのようなことが行われているのかなど、幅広く知る機会として、様々な分野の専門家によるお話を予定しています。

「自然とつながること」を環境シミュレーションの“根幹”とした今回のセミナーでは、設備が建築と一体である事の重要性を改めて認識させられると共に、環境というテーマの魅力の深さを感じるものでした。

引き続き、シリーズ第2回目以降のセミナーの開催して参りますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(環境・技術委員会委員長

今井 雅博(株)空間設備コンサルタント)